

(参考様式)

誓 約 書

年 月 日

新潟県知事 様

住所

氏名

〔 法人にあつては、その名称、代表者の
氏名及び主たる事務所の所在地 〕

私（当社）は、新潟県盛土等の規制に関する条例第 11 条第 1 号ア～ケに該当しないことを誓約します。

なお、県が必要とする場合は、官公署に照会することについて承諾します。

第 11 条（抜粋）

(1) 申請者が次のいずれにも該当しないこと。

ア 第 18 条第 3 項又は第 22 条第 2 項の規定による必要な措置を講じていない者（イに掲げる者を除く。）

イ 第 21 条の規定により必要な措置を講ずべき旨の命令を受け、当該措置を完了していない者

ウ 第 22 条第 1 項の規定により許可を取り消され、その取消しの日から 3 年を経過しない者（当該許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しの処分に係る新潟県行政手続条例（平成 7 年新潟県条例第 59 号）第 15 条の規定による通知があった日前 60 日以内に当該法人の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。以下同じ。）であった者で当該取消しの日から 3 年を経過しないものを含む。）

エ 第 22 条第 1 項の規定により盛土等の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者

オ 盛土等の施行に関し不正な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者として規則で定めるもの

カ 新潟県暴力団排除条例（平成 23 年新潟県条例第 23 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団員等

キ 営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）がアからカまでのいずれかに該当するもの

ク 法人でその役員又は規則で定める使用人のうちにアからカまでのいずれかに該当する者のあるもの

ケ 個人で規則で定める使用人のうちにアからカまでのいずれかに該当する者のあるもの